

報道発表資料の配付日時 2月15日(木) 15時00分

発表項目 (行事名)	インフルエンザ警報の発令について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	千歳保健所管内において、インフルエンザ警報を発令しましたので、別紙のとおりお知らせします。  【配付資料】別紙のとおり(本書のほか1枚)		
参考			

報道(取材) に当たって のお願い	この発表についてのお問い合わせは、本日17時30分までをお願いします。		
他のクラブ との関係	同時配付 同時レク	(場所)北海道保健福祉部感染症対策局感染症対策課	

担当 (連絡先)	石狩振興局保健環境部千歳地域保健室健康推進課(担当者:佐藤健康推進課長) TEL 0123-23-3175 公用スマホ 011-585-6101 (内線:12156)		
-------------	---	--	--

# インフルエンザ注意報の発令について【速報値】

令和6年（2024年）2月15日（木） 15時00分

北海道千歳保健所  
電話：0123-23-3175

北海道では感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき感染症発生動向調査を実施しておりますが、令和6年第6週（令和6年2月5日～令和6年2月11日）において、管内の定点医療機関当たりの患者報告数が、警報基準以上となりましたので、インフルエンザ警報を発令します。

記

## 1 定点医療機関当たりの患者報告数（第6週速報値）

区分	千歳保健所	全道	全国
定点当たり患者数	47.25人	16.76人	23.93人

## 2 対応

北海道では、ホームページや各保健所などを通じて、外出後の手洗いや適度な湿度の保持、マスクの着用や咳エチケットの励行によるインフルエンザの感染予防を呼びかけています。

また、感染予防や重症化を防止するため、インフルエンザワクチンの接種も効果があるとされています。なお、全道のインフルエンザ流行状況は、北海道感染症情報センターのホームページでご覧になれます。（URL：<https://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html>）

## 3 参考

(1) 最近5週間における定点医療機関当たりの患者報告数（表示は、「患者/定点」単位：人）

	第1週 (1/1～1/7)	第2週 (1/8～1/14)	第3週 (1/15～1/21)	第4週 (1/22～1/28)	第5週 (1/29～2/4)
千歳保健所	74(9.25)	48(6.00)	48(6.00)	88(11.00)	212(26.50)
全道	2,222(10.15)	1,666(7.40)	1,205(5.36)	1,583(7.04)	2,581(11.47)
全国	61,918(12.66)	64,027(12.99)	87,318(17.72)	94,694(19.20)	111,501(22.62)

(2) インフルエンザ注意報・警報とは

### 【発令基準】

注意報：1 定点医療機関当たりの受診患者数が一週間で10人以上となった場合

警報：1 定点医療機関当たりの患者報告数が一週間で30人以上となった場合

※ 警報発令後は1 定点医療機関当たりの受診患者数が10人以上であれば警報を継続

厚生労働省の感染症発生動向調査により、千歳保健所管内のインフルエンザ定点医療機関を受診したインフルエンザ患者数が、国立感染症研究所において設定した注意報・警報の発令基準値に達した場合に発令します。

注意報は、流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示しており、流行発生後であれば、その流行がまだ終わっていない可能性があることを示しています。

また、警報は、大きな流行の発生や継続が疑われることを示しています。